

(様式 5 : 全対象事業共通)

令和 7 年度第 1 回エネルギー構造高度化・転換理解促進事業評価報告書

補助事業名	脱炭素化推進モデルエリア検討調査事業	
補助事業者名	佐賀県唐津市	
補助事業の概要	<p>「唐津市再生可能エネルギー基本計画」に基づき、港湾エリアや産業集積エリアをエネルギー構造高度化と脱炭素化にモデル的に取り組む拠点(モデルエリア)として、エリア内の積極的な事業者と連携することで先進事例を創出し、その事例を見える化することでエネルギー構造高度化への理解を促進しつつ、市内の再エネ導入拡大と脱炭素化を加速させ、地域の産業競争力強化及び地域経済活性化と脱炭素化を目指すことを目的とし、事業を実施した。具体的には、選定したモデルエリア(唐津港妙見地区)内事業者のエネルギー利用状況及び再エネポテンシャル等の調査を実施したうえで、モデルエリア内の事業者等で構成する「モデルエリア整備 PJ チーム」と協議しつつ、モデルエリアの整備に向けた課題等を整理し、効果的なモデルエリア取組プラン素案の検討及び整理を実施した。</p>	
総事業費	11,000,000 円	
補助金充当額	11,000,000 円	
事業終了時点で達成すべき成果目標【必須】 (提案書から転記)	①事業終了時点で達成すべき成果目標 2025 年度中に効果的な取組プラン素案 : 2 件	
事業終了時点で達成すべき成果目標の達成状況【必須】	今年度の成果として、2 件の取組プラン素案を取りまとめた。	
事業終了後、将来的に達成すべき成果目標【任意】 (提案書から転記)	②事業終了後、将来的に達成すべき成果目標 2027 年度までにモデルエリアの構築 : 1 エリア	
事業終了後、将来的に達成すべき成果目標の達成状況【任意】	—	
補助事業の実施に伴い締結された売買、貸借、請負その他の契約 (※技術開発事業のみ : 間接補助を行った場合は、間接補助先を記載)	契約(間接補助)の目的	脱炭素化推進モデルエリア検討調査事業委託業務
	契約の方法	随意契約
	契約の相手方(間接補助先)	西日本技術開発株式会社 佐賀営業所
	契約金額(間接補助金額)	11,000,000 円

来年度以降の事業見通し	—
-------------	---

(備考)

- 1 事業完了した日から3ヶ月以内の提出をお願いします。
- 2 事業終了時点で達成すべき成果目標の欄、事業終了後、後年度で達成すべき成果目標には、それぞれ、補助金応募申請書提出時に設定した、「①事業終了時点で達成すべき成果目標」、「②事業終了後、後年度で達成すべき成果目標」の記載を転記すること。
- 3 事業終了時点で達成すべき成果目標の達成状況、事業終了後、後年度で達成すべき成果目標の達成状況の記載については、それぞれに対応する形で、成果目標の達成状況及び達成状況についての評価を記載すること。
- 4 契約の方法の欄には、一般競争入札、指名競争入札、随意契約の別を記載すること。間接補助を行った場合は、記載不要。
- 5 来年度以降の事業見通しの欄は、本事業に来年度以降も補助金を充当しようとする場合のみ記載。